

# 外折れフラッシュドア

## WDR

### 取付け要領書

#### ⚠ 注意事項

- ・ 施工する前のドアや枠材は直射日光の当たらない場所へ保管して下さい。  
保管の際は、長時間の横積み状態はなるべく避けて下さい。ドアやパネルが反ってしまう恐れがあります。
- ・ ドアに物を立て掛けたり、ドアと枠の間に物を入れたりしないでください。ケガをしたり、ドアに障害が発生する恐れがあります。
- ・ ハンドルにぶらさがったり、足場にしたり、物を掛けたりしないでください。危険ですし、錠前が正常に機能しなくなる恐れがあります。
- ・ 錠前は分解・改造しないでください。中の部品が飛び出して思わぬケガをしたり、正しく組立て直すことが出来なくなることがあります。
- ・ デッドボルトやロッド棒を出したままドアの開閉をしないでください。  
デッドボルトの突起が身体に当たる危険があるばかりでなく、ストライクや枠を傷めます。
- ・ 掃除の際には柔らかい布やスポンジなどを使い、金属タワシや金ペラなどの使用は避けてください。
- ・ 金属ヘラやタワシなどで擦ると塗装が剥げたり傷がつき、錆びや腐食の原因となります。また、塩分・酸・アルカリなどが付着すると錆びや腐食の原因になりますので、すぐにふき取ってください。

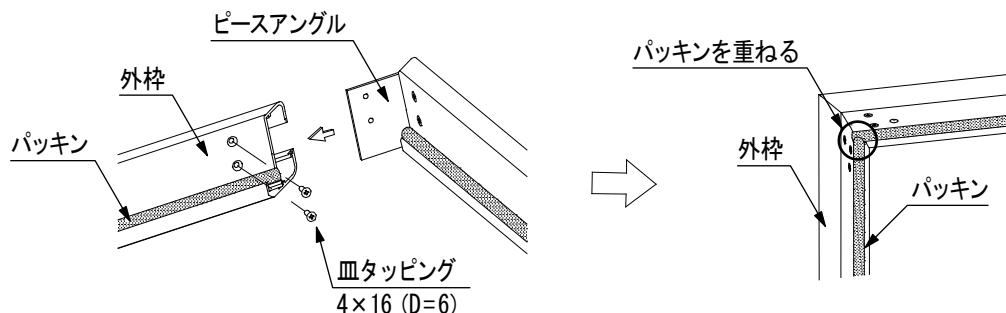
12202-AMT-002-03

# 工事手順について

## 1. 外枠の組み立て

上下枠に取付けされているアングルピースを縦枠に差込み、皿タッピング 4×16 (D=6) で固定する。

上下枠コーナー部のパッキンを縦枠にパッキンに重ねる。

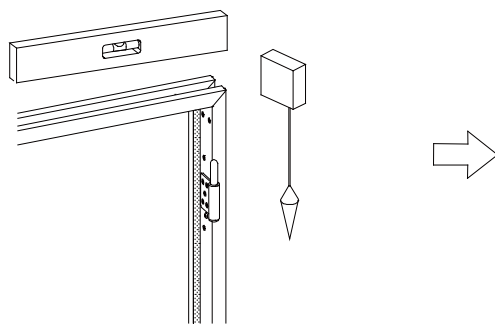


※ピースの下穴はネジを引っ張り込むよう若干斜めに入るようになっています。一度斜めに打った後でまっすぐ打ち直すときれいに固定できます。

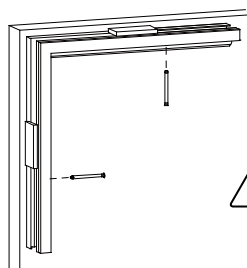
## 2. 開口部への取付け

外枠を開口部に納め、下げ振りで前後・左右のころびを、水準器などで水平を調整する。

開口との隙間にライナーを入れて、皿ドリルネジ 4×50 又は皿タッピング 4×50 で固定する。



※ライナーを入れずに固定すると枠のねじれや変形の原因になります。



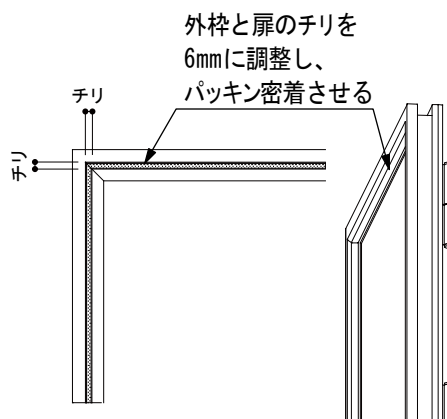
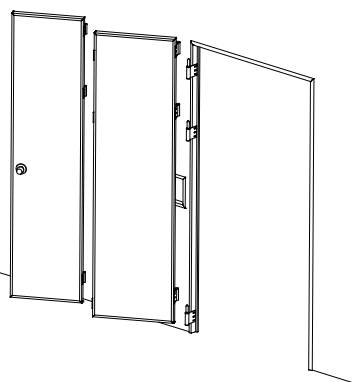
⚠ 建て付け調整は正確をお願いします。

## 3. ドアの吊り込み

※「吊元側扉を吊る」→「外部のフランス落して固定する」→「戸先側扉をつる」の順序で扉を吊って下さい。

扉を 90° 以上開いて丁番をセットし、吊り込みます。次に、扉を閉めてチリ、パッキンの密着を確認して下さい。チリ、パッキンの密着がおかしい場合には次のページの「丁番調整」を参考に調整して下さい。開口部の隙間はコーキングでシール処理して下さい。

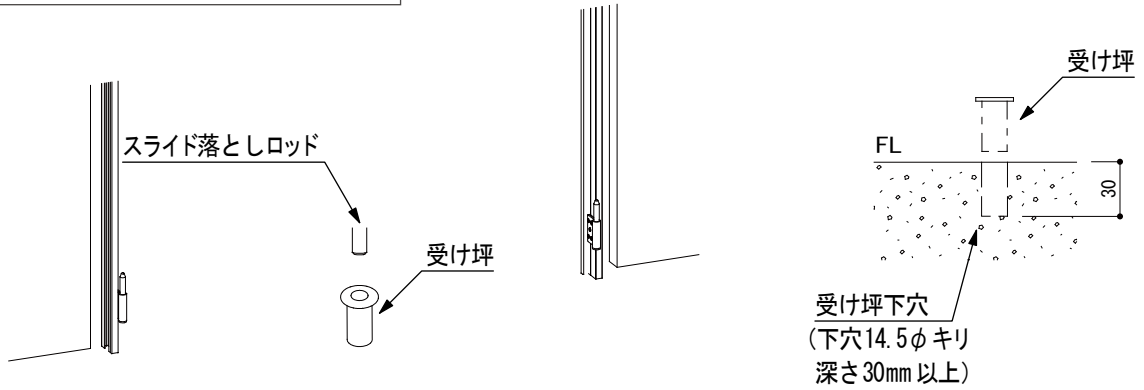
⚠ ドアの吊り込み作業は指を挟まないよう、注意して行って下さい。



次ページへ続く

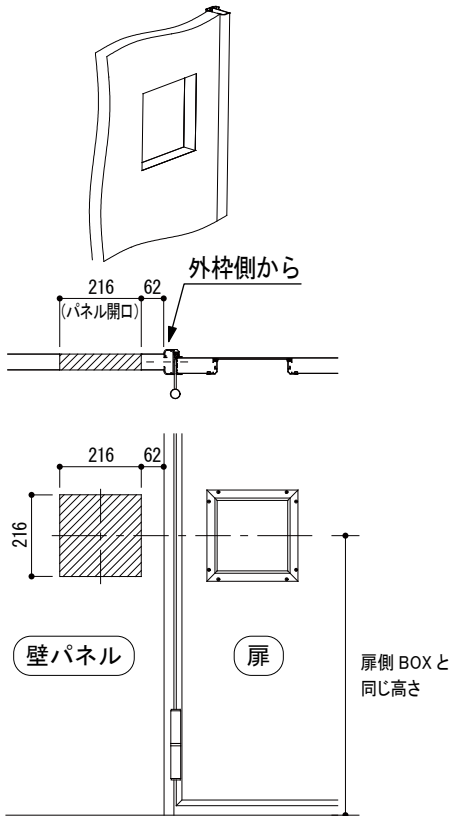
# 工事手順について

## 4. スライド落とし受け坪の取付け

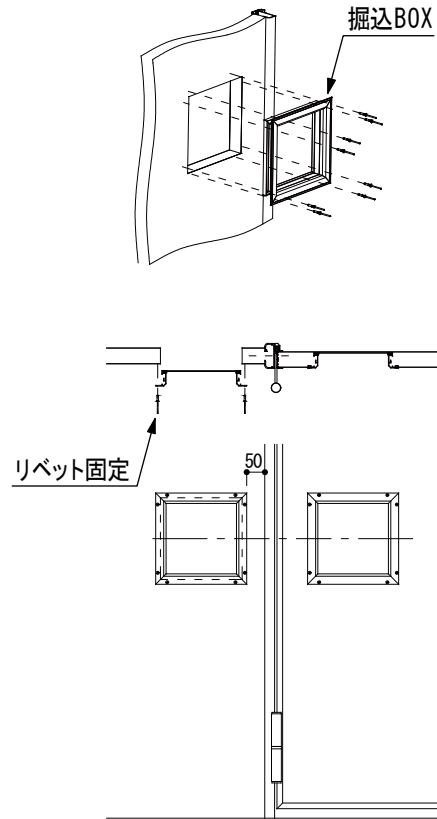


## 5. 掘込BOXの取付け

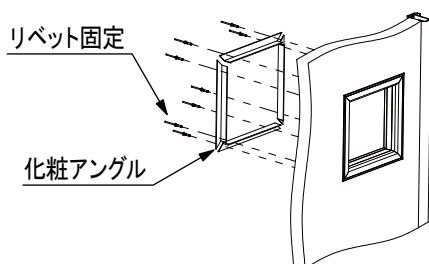
### 1) 開口を開ける



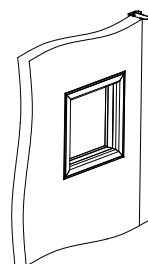
### 2) 掘込BOXを取付ける



### 3) 化粧アングルを取付ける



### 4) 完成

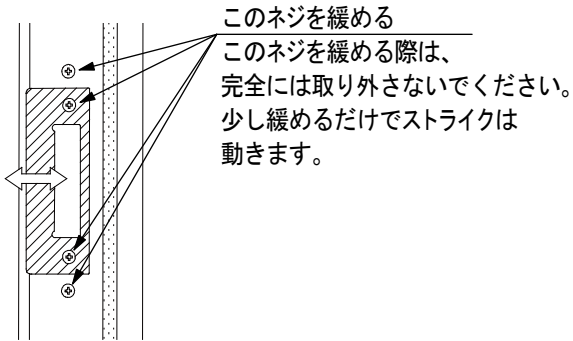


次ページへ続く

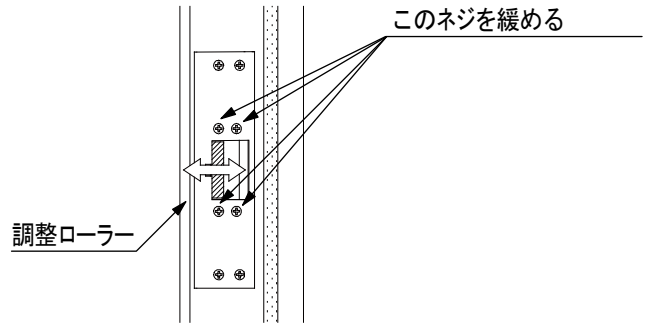
# その他

## 6. 調整

### レバー・丸ノブハンドル用のストライク

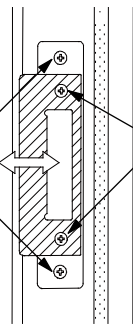


### グレモンハンドル用のストライク



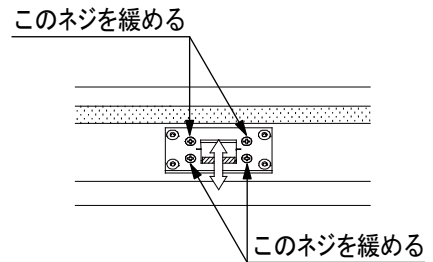
### ステンレス板が取り付けられている場合

**!** このネジは緩めない  
ステンレス板を固定して  
いるネジです。  
このネジは緩めないで  
ください。

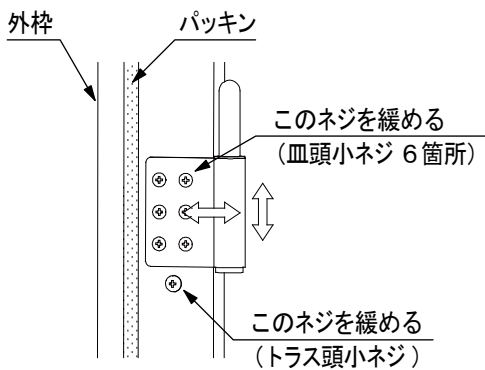


このネジを緩める  
このネジを緩める際は、完全には  
取り外さないでください。  
少し緩めるだけでストライクは動  
きます。

※ 上下枠に付いている調整ローラーも  
同様にして調整してください。



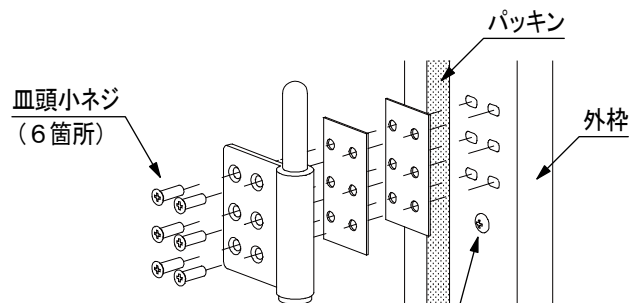
### 丁番



**!** このネジを緩める際は、完全には  
取り外さないでください。  
少し緩めるだけで丁番は動きます。

### 丁番ライナー

図のように丁番ライナーを増減させることで  
ドアの垂れを調整することができます。



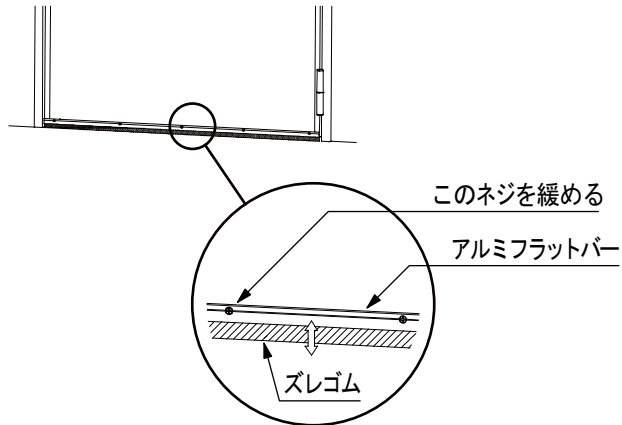
ライナー調整のときは  
このネジは緩めない  
(トラス頭小ネジ)

次ページへ続く

## その他

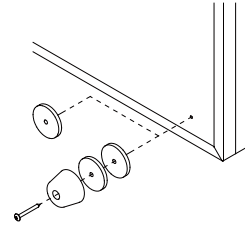
### ズレゴム (3方枠ズレタイト仕様)

扉下部に付いているフラットバーの、図の箇所のネジを緩めてズレゴムの上下に動かし高さを調整出来ます。



### ストッパー

調整ライナーの抜き差しで調整します。



## ⚠ 注意事項

- ① 施工する前のドアや枠材は直射日光の当たらない場所へ保管して下さい。
- ② 保管の際には、長時間の横積を避けてください。ドアの変形の原因となります。
- ③ ドアに物を立て掛けたり、ドアと枠の間に物を入れたりしないでください。ケガをしたり、ドアに障害が発生する恐れがあります。
- ④ ハンドルにぶら下がったり、足場にしたり、物を掛けたりしないでください。危険ですし、錠前が正常に機能しなくなる恐れがあります。
- ⑤ 錠前は分解・改造しないでください。中の部品が飛び出して思わぬケガをしたり、正しく組立て直すことが出来なくなることがあります。
- ⑥ デッドボルトを出したままドアの開閉をしないでください。  
デッドボルトの突起が身体に当たる危険があるばかりでなく、ストライクや枠を傷めます。

# MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

# MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

---

サンワイズ株式会社

〒424-0204 静岡県静岡市清水区おきつな興津中町848  
TEL 054-360-3222 FAX 054-360-3227

URL <https://www.sunwizz.co.jp/>